

合っておく事が大事です。先ずは自分を守り共同で助け合う事です。災害時に持ち出す物は貴重品：救急用品：ヘルメット：防災頭巾：マスク：軍手：懐中電灯：下着：毛布：タオル：携帯ラジオ：使い捨てカイロ：洗面用具等です。



西野昌美会員

越前三大グルメについてお話しします。越前おろし蕎麦、駅前中華そば、ボルガライスとご当地グルメですがボルガライスは38年前に当社のレストランカプチーノで生まれた賄い料理です。しかしながら試行錯誤しながら作り上げたボルガライスはA級グルメです。



報告事項

幹事報告 井上常宏幹事

3月11日より15日中壢RC公式訪問です。

11月理事会議事録（抜粋）

- ・パソコン購入について
新事務員 ネットワーク東芝を購入。
- ・事務室禁煙について 禁煙とする。
- ・クリスマス家族会について

12月30日(火) 例会変更

12月23日（天皇誕生日）

ベルナール（平安閣）了承。

・次年度公式訪問について

合同公式訪問とする。ホスト武生府中RC

・その他

・職場訪問例会、IM決算 了承。

・米山奨学生受入れについて

受け入れを希望する。

会員記事

11月誕生日お祝い …… 4名

草 桶 栄 治 83才

土 田 秀 明 74才

笠 原 章 63才

加 藤 渉 49才



本日(11月11日)の例会
ロータリー財団
新補助金について
八木秀之氏

11月18日
ゲスト卓話
寺尾 忍氏

11月25日
ゲスト卓話
「RLIについて」
桑原重之氏

12月2日
第一例会行事
ロータリー情報

11月結婚記念日お祝い …… 11名

織田桂蔵・美智子 49年 辻岡俊三・里枝 47年
竹内紀昭・悦子 47年 倉橋孝治・富美代 41年
奥村忠・恭子 41年 西藤浩一・いずみ 37年
中村康孝・洋子 35年 薮山雅一・周子 35年
三田村士郎・郁子 29年 田中大成・知子 28年
野田義弘・佳代子 25年

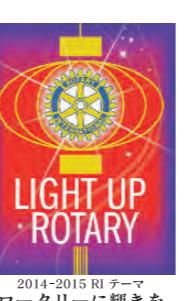


ニコニコ箱 …… 37,000円 累計 674,408円

・内藤さん叙勲おめでとうございます。事務局へ入られた長谷川さんをみなさんよろしく。【米岡房直】
・誕生日自祝 【草桶栄治】
・内藤さんおめでとうー 【石川満夫】
・内藤義介会員受章おめでとうございます。【鎌谷忠雄】
・結婚記念日自祝 【竹内紀昭】【奥村忠】【倉橋孝治】【野田義弘】
・誕生日自祝 【田中大成】
・内藤さんおめでとうございます。 【渡辺哲広】
・お互い良くもっております。 【三田村士郎】
・本日炉辺会合第5班の発表を担当します。
よろしくお願ひします。 【油谷正雄】
・会よりお花ありがとうございました。妻は他界しておりますが、結婚30周年を子供が祝ってくれました。 【安久弥兵衛】
・卓話させて頂きます。宜しくお願ひ致します。 【安久弥兵衛】
・卓話させていただきます。よろしくお願ひします。 【西野昌美】
・結婚記念日自祝 【西藤浩一】

例会変更情報／福井県内ビジター受付(11月12日～11月25日)

11月13日 武生府中RC 12:00～12:30 JA越前たけふ農協会館1階
11月17日 福井東RC 12:00～12:30 コーポ蒼山1F
*変更の無い各クラブの定例例会については、ロータリーの友ホームページ等にてご確認ください。



2014-2015 RIテーマ
ロータリーに輝きを

TAKEFU WEEKLY



Rotary Club of Takefu

創立/1954年(昭和29年)6月30日 例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館
事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内 TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp
会長/米岡房直 幹事/井上常宏 会報委員長/三田村士郎

第2934回 例会記録 平成26年11月4日(火)

本日出席会員40名

会員総数
60名

メークアップ(前々回) 6名

出席率(前々回補正) 78.57%

「君が代」齊唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

会長挨拶 第61代会長 米岡房直



11月はロータリー財団月間ですが、国際ロータリーのロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

ロータリー財団への参加と支援を通じて、世界中の人々の生活をより良くすることができるだけでなく、財団補助金を利用した活動を通じて、入会希望者が増え、現会員の維持にもつながります。また、財団プログラムの素晴らしさを体験した結果、寄付への意欲が生まれる場合もあります。財団プログラムは、ロータリアンをはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する支援者の方々からの自発的な寄付のみに支えられています。

海外に行かれた方なら日本食レストランが近年増えていることを肌で感じているのではないでしょうか。海外で日本食を普及させ、日本産食材の輸出促進を狙って農林水産省も平成19年から本格的に取り組み「日本食レストラン」の海外普及を後押ししています。

世界全体での食の市場規模は2013年で約340兆円です。2020年にはおよそ2倍の680兆円へと拡大すると言われ、今後、食への関心が高まっていきます。

海外の日本食レストランは現在5万5000件と2006年(2万4000件)と比べ2倍以上になっています。特に件数が急増しているのはアジアで2006年(1万件)から現在2万7000件と3倍近く増えています。

ベトナムのホーチミン市の例で、地元のベトナム料理が圧倒的な比重を見せるホーチミン市で、日本食がちょっとしたブームになっているようです。日本食レストランがずらりと軒を連ねる地元で有名な地区に行ってみると、「寿司」「日本ラーメン」「焼き鳥」などの専門店が数多く並んでいます。日本食レストランの集中効果なのか、どの店もベトナム人の若い男女が数多く入っていて日本食を楽しそうに味わっているそうです。

日本人の姿を見つけるのに苦労するほどで、日本食レストランがベトナムに定着しているという印象を受けます。メニューにある値段を見ても、ベトナムの物価事情からいっても決して安くないものが多いにもかかわらず、ベトナム人の客の入りは悪くないのだといいます。ベトナム人のあるお客様に「日本食のどこが気に入ってるか」と聞いたところ、値段は高いが、日本食の味の良さ、それに安全・安心であること、清潔な雰囲気であることを指摘しています。言葉どおりに受け止めれば、ベトナム料理にない味の良さ、安全・安心など品質に対する信頼などの評価をもとに、豊かさを味わおうという動きのようです。

日本食レストランに携わる外食関係者の話を総合すると、アジア諸国への日本食レストランの積極進出に弾みがつき、かつ勢いが出てきたのは、ビジネスチャンスが多く、儲かりそうだ、という経営判断があるからですが、同時に、以前と違って、日本食文化への高い評価が背景にあるのは、言うまでもないようです。

とくに日本食の味や品質の良さ、安全・安心であること、それにおもてなしサービスの良さが評価を受けています。それらが総合的な付加価値となり、日本食はブームの域を超えて、消費者に必須のものとして定着していきそうです。

プログラム

新入会員卓話 安久弥兵衛会員

富山県広域防災センターを見学し地震や風雨の体感を経験しました。日頃より家族で災害について話

2014.11.11 No. 2349



2014-2015 第2650地区テーマ
ロータリーは
心くばり